

1. 「活用可能な財産の算定」

Table with 2 columns: 項目 (Item), 金額 (Amount). Rows include 資産(a), 負債(b), 基本金(c), 国庫補助金等特別積立金(d), and their sum.

- Handwritten instructions in Japanese explaining the calculation process and the meaning of the colored boxes used in the tables.

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

Table (1) 財産目録における貸借対照表価額. Rows: 合計(a) = 125,141,561.

Table (2) 対応負債. Rows: 1年以内返済予定設備資金借入金, 1年以内返済予定リース債務, 設備資金借入金, リース債務, 合計(b) = 0.

Table (3) 合計. Rows: 財産目録合計(a), 対応負債合計(b), 対応基本金(c), 国庫補助金等特別積立金(d), 合計(a-b-c-d) = 0.

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

Large table with columns: 財産の名称等, 取得年度, 建設時延べ床面積, 建設時自己資金, 大規模修繕実績額, 減価償却累計額, ①建設工事費デフレクター, ②1㎡当たり単価, ③1㎡当りの建設時取得単価, ④建設時延べ床面積, a/(b/c), ⑤、⑥のいずれか高い方の率, ⑦一般約自己資金比率, ⑧建設時自己資金比率, ⑨、⑩のいずれか高い方の率, 合計額.

※ 割合は小数点第4位四捨五入。
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

Table (3) 設備・車輛等の更新に必要な費用. Rows: 合計 = 59,581,683.

Table (4) 合計. Rows: 将来の建替費用, 大規模修繕に必要な費用, 設備・車輛等の更新に必要な費用, 合計 = 253,891,482.

4. 「必要な運転資金」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. Row: 年間事業活動支出 = 197,208,238 / 12 months = 49,302,059.

5. 「計算の特例」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 月数, 合計額. Row: 年間事業活動支出 = 197,208,238 / 12 months = 49,302,059.

6. 「社会福祉充実実績」

Table with 4 columns: 項目, 金額, 控除対象財産計, 計算の特例適用. Rows: 活用可能な財産, 社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等, 再取得に必要な財産, 必要な運転資金, 計算の特例, 合計 = 120,100,000.

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実実績」

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows: 社会福祉充実実績 = 120,100,000, 社会福祉充実計画用財産 = 0, 合計 = 120,100,000.

(2) 大規模修繕に必要な費用

Table with columns: 減価償却累計額(a), 一般的大規模修繕費用比率(b), 大規模修繕実績額, 合計額①, 貸借対照表価額(c), 合計額②((a+b)/c), 合計額③(①、②のいずれか高い方の率).